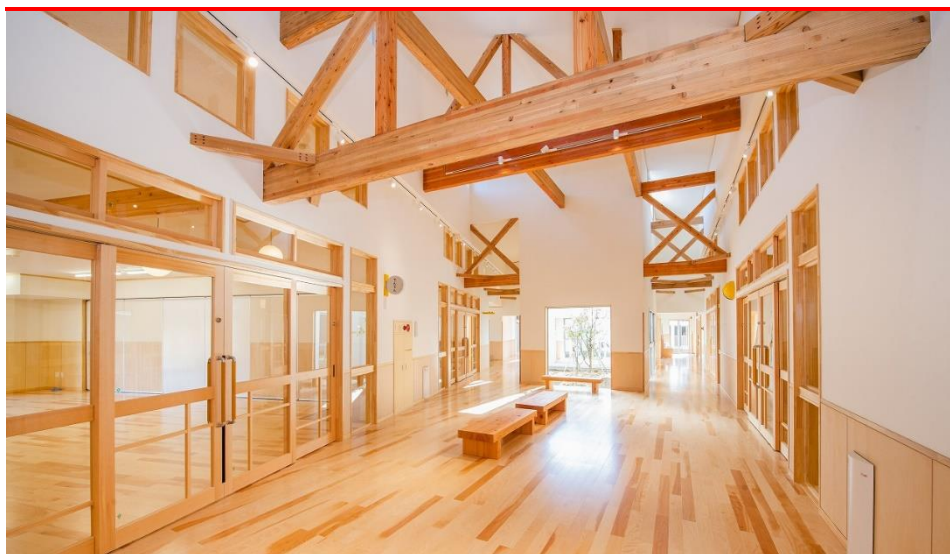


プロジェクト写真



製品概要

所在地：宮城県黒川郡大和町宮床字松倉91

主要用途：認定こども園

施主：学校法人たちばな学園

構造：木造 一部S造・RC造

規模：敷地面積 49907.99㎡

延床面積 2616.99㎡

建築面積 2864.81㎡

竣工：2021年12月

製作メンバー

設計：建築監理：株式会社ジャクエツ

構造：有限会社計画堂

設備：株式会社S.U.建築設計

施工：仙建工業株式会社

協議会 取り組み

◇コスト削減と地域林業活性化への取り組み

県産杉丸太の調達から、構造材・羽柄材・CLT用ラミナ材及びPC加工を(株)山大(石巻市)、CLT製造を西北プライウッド(株)(石巻市)、ティンバラム(株)(秋田県)で行い、宮城県内及び近隣県との連携で運賃コストの低減を図るとともに運搬時のCO2削減にも貢献した。また、非住宅である認定こども園を木造でつくることで、子どもたちが日常の中で木に触れる機会を創出する。県内業者の活用、子どもたちへの木育などで新たな価値を生み出し、地域林業・木材産業の活性化を目指す。

◇CLTパネルの活用

軒天にCLTパネル(Mx60-3-3、t=90mm)を採用し、最大1820mmの跳ね出しを実現。垂木が不要なため、シンプルなデザインの軒天とした。また、工期短縮を図ることで建設コストの削減に努めた。

設計趣旨

◇広大な敷地と自然に囲まれた「森とすずす園舎」

幼稚園から認定こども園への移行に伴う建替え事業。

子どもたちに木の温もりを感じてほしい、自然にふれてほしい、というお施主様のご要望により木造建築を採用。七ツ森の豊かな自然と調和する園舎を目指した。

日本の伝統を大切にしつつ、今の時代に合った新たな園環境づくりを意識した。広い建物の中に多数の窓や中庭、屋外デッキを設け、日々の自然・四季の変化を様々な角度から感じられるような配置計画とした。すべての保育室からは山や樹々などの自然が見えるように配置。保育室・廊下など建物内の一部梁を木材現し、屋外デッキの軒下はCLT材現しとして、木の温もりを感じられる空間を創出した。

また、エントランスホールと管理諸室を中心に、保育室を分けて配置。園庭に近い西側は幼児・小学生エリア、山に近く静かな北側は乳児エリアとし、それぞれを分けることで成長に合わせて保育が行えるような動線計画とした。

園の中心となるエントランスホールは、異年齢・職員・保護者の交流の場として活用できるように計画。表情豊かな空間で、子ども・職員・保護者など、この地を訪れるすべての人が安らぐ建物を目指すとともに、ここに通う子どもたちがのびのびと健やかに成長できる空間を創出した。

設計者



【意匠設計・統括】

所属：株式会社ジャクエツ

名前：荻野 浩和

【構造設計】

所属：有限会社計画堂

名前：丸橋 森雄

アクセス

【電車・タクシー】

仙台市営南北線
仙台駅 → 泉中央駅
泉中央駅よりタクシー約30分

【車】

高速道路
東北自動車道
大和インター下車
約15分

住所：

〒981-3624
宮城県黒川郡大和町
宮床字松倉91

